

2016.8



室戸 市議会だより

発行／室戸市議会
編集／室戸市議会
議会だより編集委員会
住所／〒781-7185
高知県室戸市浮津25-1
連絡先／0887-22-5140
題字／谷 通子



常任委員会管内視察

6月議会質問者

◇	林	小	谷	山	龜	竹	
	竹	利	口	本	井	中	町
	廣	總	本	井	賢	多	
	郎	一	井	中	誓	津	
					夫	美	
						又	一

平成28年6月第4回室戸市議会定例会 会期・日程

月 日	曜日	会の種別	摘要	月 日	曜日	会の種別	摘要
6月17日	金	本会議	開会・提案理由の説明・委員長報告	6月24日	金	休会	事務整理
6月18日	土	休会		6月25日	土	休会	
6月19日	日	休会		6月26日	日	休会	
6月20日	月	本会議	一般質問	6月27日	月	休会	事務整理
6月21日	火	本会議	一般質問	6月28日	火	休会	事務整理
6月22日	水	本会議	大綱質疑・委員会付託	6月29日	水	休会	事務整理
6月23日	木	休会	委員会	6月30日	木	本会議	委員長報告・討論・表決・閉会

第4回定例会・議決結果一覧表・議案の説明

〈第4回定例会議決結果一覧表〉

議案番号	件 名	議決年月日	結 果
議案第1号	平成28年度室戸市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算の専決処分の承認について	28年6月30日	承 認
議案第2号	室戸市防災コミュニティセンター設置及び管理条例の一部改正について	28年6月30日	原案可決
議案第3号	室戸市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等の基準に関する条例の一部改正について	28年6月30日	原案可決
議案第4号	室戸市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部改正について	28年6月30日	原案可決
議案第5号	平成28年度室戸市一般会計第2回補正予算について	28年6月30日	原案可決
議案第6号	平成28年度室戸市国民健康保険事業特別会計第2回補正予算について	28年6月30日	原案可決
議案第7号	平成28年度室戸市介護保険事業特別会計第1回補正予算について	28年6月30日	原案可決
議案第8号	財産の取得について	28年6月30日	原案可決
議案第9号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	28年6月30日	同 意
意見書案第1号	奨学金制度の充実等を求める意見書について	28年6月30日	原案可決

〈議案の説明〉

議案第5号関係 ◎平成28年度室戸市一般会計第2回補正予算について

歳入歳出予算はそれぞれ4億6,869万7千円を追加し、総額132億4,630万6千円とするものです。

歳出の主なものは、財政調整積立基金積立金2億7,000万円、キラメッセ室戸食遊改修事業費7,705万4千円、キラメッセ室戸鯨館展示物等リニューアル計画策定委託料1,000万円、室戸世界ジオパークセンター展示物等作製業務委託料3,000万円、教育基金積立金1,100万円の追加等です。

議案第6号関係 ◎平成28年度室戸市国民健康保険事業特別会計第2回補正予算について

歳入歳出予算はそれぞれ219万3千円を追加し、総額40億637万6千円とするものです。

議案第7号関係 ◎平成28年度室戸市介護保険事業特別会計第1回補正予算について

歳入歳出予算はそれぞれ1,213万円を追加し、総額22億8,155万3千円とするものです。

議案第9号関係 ◎固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員 来 晓士 氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を選任することに同意するものです。

第4回定例会・一般質問

針には「学術研究その他公益上必要と認められる建築物であつて、当該地域以外の地域においてはその目的を達成することができない」と認められるものの新築、改築若しくは増築にあってはこの限りではない」とあります。許可できる場合があると聞いた。以上のように公益上必要と認められる建物は新築も許可される。見解を聞く。

答：自然公園法の特別保護地区においては、県審議会に承認された公園事業以外の建物の新築はできない。改修工事は可能だが、新築の建物を建築することは不可能である。

★本市と財政的援助団体との関係について

問：補助金を出す側の市長が補助金を受ける側の補助団体の会長を務めるのは不適正で公正ではない。市長もこの会長を退任すべきだ。

答：世界認定を受けた全国七地域でも首長がジオパーク協議会の会長を兼務しておらず、今後も私が会長を続けていく。

山本賢誓 議員

★車による高台避難について
問：県道及び国道を通行する

車両の避難対策として、高台に通ずる道路の表示板設置が必要ではないか聞く。

答：誘導標識の設置について関係機関の理解、協力を得ながら進めていきたい。

★公有財産の取得及び処分委員会の会議の公開について

問：この会議の内容は公開するのかしないのか聞く。

答：個人情報保護の観点から公開は難しい。事業実施後は情報公開制度により不開示項目以外は開示できる。

★工事の設計費及び監理委託料の軽減について

問：国費、県費による事業でも取り組み方によつては安価で事業が出来ないか聞く。

答：国や県の補助制度等を最大限活用しながら、最少の経費で最大の効果を生むよう取り組みをしていく。

★定年退職者の再任用について

問：再任用制度が有効に活用されているか疑問に思う。

専門職として配置するか、退職者でシンクタンク的な役割はお願いできないのか聞く。

★まち・ひと・しごと創生総合戦略の実効性について 問：基本目標について具体的

な取り組みと進捗状況を聞く。

答：まち・ひと・しごと創生を実現するため、PDCAサイクルを活用し本市の「人口ビジョン」や「総合戦略」の実現及び地域活性化が図れるよう取り組んでいく。

★総合評価方式の問題点について

問：この制度により建築業者が少ないということから一社独占ということになり、工期が守られない事態が発生している。総合評価方式の見直しは検討しないのか。

答：「正当な理由なく完成期日に完成できなかつた場合」は評価点にも反映される。

★火葬場新築工事の諸問題について

問：この事業は四回も工期延長を行つた特異な事業である。又、五千百四十一万円の増額が行われている。増額は物価上昇に対してもなくてはならないが経緯の中で特定人物が「業者は工事が始まる前から五千万円の赤字である。火葬の関係で工事が遅れる補償費も」と公の場で発言が出ている。担当課は「五千万円の赤字は業者からきてる。今回

の補正見込みで協議積算中」と答え、絶対してはならぬ赤字補てんがなされたと容易に想像がつく。驚く事に市長は五千円の赤字増額要求に対し「三千五百万でどうか」と交渉し最終的に五千四十一万円になっている。物価上昇金額とは違う金額が独り歩きをしている。物価上昇金額とは契約で守るべきルールが無視をされている。公金を業者にプレゼントした疑いがある。三千五百万円で了解を得られず五千万円になつたが、この間圧力を感じたのか聞く。

答：大変厳しい中で取り組んできた事業である。

答：大変厳しい中で取り組んできた事業である。

★室戸市羽根太陽光発電事業について

問：関係地元住民の反対が多い。室戸市の対応を聞く。

答：県や議員の意見も聞きながら対応していく。

問：佐喜浜地区へのヘリポートの設置について聞く。

答：ヘリコプターの離陸場適地は室戸市で十八ヶ所が示されており、佐喜浜地区は、中学校とクリーンセンター、佐喜浜川と港の四ヶ所が適地、専用離着陸場の整備については候補地の選定等を含め、検討していく。

★大規模自然災害(地域防災力)について

問：消防団本部と市内十分団の定数と団員数そして平均年齢について聞く。

答：団本部は定数三名、現在員三名で同数、羽根分団は定数三十五名で、現在員三十一名の欠員四名、吉良川

分団は定数五十名、元分団は定数二十名、室戸分団は定数四十二名、菜生分団は定数二十名、岬分団は定数二十六名、高岡分団は定数二十名、三津分団は定数二十三名、椎名分団は二十名で、定数と現在員数は同数であり、佐喜浜分団は三十名で、現在員三十一名の欠員四名、市消防団の平均年齢は四十三・一才で六十才以上が十六名、女性団員は三名となつている。

問：人口減少が進む中、定数の上限の撤廃を行うなど、各分団や関係者と協力して、女性を含めた団員募集を行っていく。

問：佐喜浜地区へのヘリポートの設置について聞く。

答：ヘリコプターの離陸場適地は室戸市で十八ヶ所が示されており、佐喜浜地区は、中学校とクリーンセンター、佐喜浜川と港の四ヶ所が適地、専用離着陸場の整備については候補地の選定等を含め、検討していく。

問：消防本部や消防分団による避難所での運営方法や応急手当などの講習会について聞く。

答：佐喜浜小学校で防災参観日を実施し、保護者や地域の方々も参加して体験学習や講演会を開催、自衛隊や消防による心肺蘇生法、A

第4回定例会・一般質問・委員長報告

答：本市の中山間地域は、過疎や高齢化の進行に伴い、基幹産業である農業分野においては耕作放棄地の増加や後継者不足、依然深刻な鳥獣被害などにより収入が減少している。また、生活面でも生活物資や移動手段の確保ができないことなど、環境の悪化といった課題を抱えており、集落を維持していくために、解決すべき問題が数多くある。

これらの問題を解決するため、中山間地域の基幹産業である農業については、新規就農者の確保・育成に引き続き努めるとともに、集落営農の組織化による経費の削減、ユズの植樹など投資額が少ない作物の導入といった適地適作の推進等に取り組む。また、シカ・サルなどの有害鳥獣による農業被害は依然深刻だ。サルを群れごと捕獲できる大型の囲い罠の設置や、侵入防止柵の設置などにより、更なる有害鳥獣の捕獲や防除対策に努めている。また、車

「議案第二号 室戸市防災」 ミニユーティセンター設置及び 管理条例の一部改正について 「ミニユーティセンター」の会 議室は、地域の防災関連の研

總務文教委員會委員長報告（抜粋）

委員長報告(抜粋)

修等には無料で貸し出しをしているのか。」と質疑があり、「貸し出しについては設置及び管理条例で、消防団、防災関係での使用、他市長が特に

ス利用者の集まる部屋のエアコンか。」と質疑があり、「デイサービスセンターのエアコンの室内機九台、交換機一台の修繕である。食堂、脱衣所、ホール、職員の部屋の空調に關係している。」と答弁があつた。

また「社会福祉協議会から指定管理者納付金は納めても

☆福祉事務所関係 「児童館費のAED賃借料について、二十七年度は実際にAEDを使用した事例はあるか」と質疑があり、「使用した事例はない。」と答弁があつた。

おり、「十万八千円を計上している。備品購入費は、プリンターを購入するためのものである。」と答弁があつた。

答：埋もれた產品、名物の掘り起こしを行い、PRを行って、「室戸へ何を食べに行こう」といった目的を持つた観光客を増加させるよう取組を進める。今年秋には「室戸グルメまつり」を開催するよう計画をしている。

☆観光客増への取組について

くことで、中山間地域の活力につながるよう努める。

その他に現在集落支援員や地域おこし協力隊が中心となつて行つている庭先集荷の範囲拡大や農業の六次産業化による地場産品の開発によると納税の返礼品への活用など、施策を講じて、

の運転が難しくなった高齢者でも中山間地域で生活できる環境づくりとして、平成二十五年度より、中山間地域高齢者タクシー利用助成事業及び高齢者等買い物支援事業を実施している。

認めた者に限定して貸し出ーを行うこととなつており、使用料は無料である。』と答弁があつた。

☆総務課関係
「らっているのか。」と質疑があり、「指定管理者納付金はもらつていません。」と答弁があつた。

契約を結ぶ際、市へ納付金を納めるとなつてゐるが、その額は年額いくらか。また、同じくキラメッセ室戸食遊改修

改修費に充当する。今回は担当課と共に共有しながら決定したことで、基金全体の活用検討委員会というものは開催していく。」と答弁があつた。

かるいを持った児童かいどうとしての認識がいいのか。対象の児童がいる場合、保育士は必ず「一名必要なのか」と質疑があり、「人数については、保育園から希望があつた人数を上げている。これからあらたに認定を受けた児童が出てきた場合は、増える可能性もある。保育士については、児童

して行う大規模なものである。ただ、まだ使える部分に関してはそれを継続して使つていく。」と答弁があった。

また、「通信運搬費及び備品購入費について、ふるさと納税の納税者に送る暑中見舞いは何通か。」と質疑があり、「暑中見舞いについては、室戸へのふるさと納税の三回以上の

度室戸市一般会計第二回補正予算について

三階の電算室、四階のプローブ
ドバンド機械室が総務課管理
であり、これまでには保守管理
の対象ではなかったが、今回
あらたに保守管理が必要にな
り、予算を計上した。」と答弁
があつた。

質疑があり、「キラメッセとは五年単位で指定管理の契約はしており、年額七百五十万円の指定管理者納付金をいただくことになっている。この納付金で基金を構成している。改修工事については、部分的な故障や不具合に对してはそくの都度修理して対応してきた

採決の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決した。

「情報管理費の委託料について、継続で管理してもらう委託料」。二つ質疑があり、「二階

工事費について、数年前にも改修工事をしているはずだが管理はどうなっているか。」

6

第4回定例会・委員長報告・閉会中の主な議会活動

《新村遊歩道》

「現地を歩いて、これでは、草に埋もれてしまうのも時間の問題。早急に対応すべきではないか。」と質疑があり、「遊歩道の管理については、今後検討していく。なお、六月十日の室戸の日に遊歩道の清掃を計画している。」と答弁がありました。

《羽根児童館》

「建物の耐震は、どれくらいの地震に耐えられるか」という調査はしているのか。」と質疑があり、「平成八年に国・県の補助事業で建設されているので、昭和五十六年以降の基準は満たしているが、調査はしていないので、調査についても検討する。」と答弁があつた。

◎四国市議会議長会 第九十二回 定期総会において、次の方が永年勤続表彰されました。	◎全国市議会議長会 第九十二回 定期総会において、次の方が永年勤続表彰されました。
・市議会議員二十五年以上 町 田 又 一 議員	・市議会議員三十六年以上 林 竹 松 議員
・市議会議員二十四年以上 町 田 又 一 議員	・市議会議員八年以上 濱 口 太 作 議長
・市議会議員十二年以上 山 本 賢 浩 平 誓 議員	・市議会議員八年以上 上 米 脇 久 保 八 太 雄 議員
	野 澤 本 保 善 健 司 吾 樹 前 前 議員

閉会中の主な議会活動

- ◆ 3月24日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会に議長出席
- ◆ 3月29日 ごめん・なはり線活性化協議会総会に議長出席
- ◆ 4月11日 議会運営委員会開会
- ◆ 4月13日 第128回高知県市議会議長会定期総会に正・副議長出席
- ◆ 4月15日 総務文教委員会開会
- ◆ 4月18日 産業厚生委員会開会
- ◆ 4月26日 第78回四国市議会議長会定期総会に正・副議長出席
- ◆ 5月1日 奈半利町制施行100周年記念式典に議長出席
- ◆ 5月16日 平成28年道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会通常総会及び道路整備促進高知県大会に議長出席
- ◆ 5月16日・17日 産業厚生委員会管内視察
- ◆ 5月19日 「シンポジウム・四国の新幹線実現をめざして」に正・副議長出席
- ◆ 5月21日 関東室戸会定例総会に議長出席
- ◆ 5月23日 AMA地域連携推進協議会総会に議長出席
- ◆ 5月23日・24日 総務文教委員会管内視察
- ◆ 5月26日 安芸広域市町村圏事務組合租税債権管理機構の開所式に議長出席
- ◆ 5月31日 第92回全国市議会議長会定期総会に議長出席
執行部とともに副議長、産業厚生委員会委員長が土佐国道事務所に陳情
- ◆ 6月3日 高知東部自動車道整備促進期成同盟会総会、一般国道55号線阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会総会及び国道493号線整備促進期成同盟会総会に議長出席
- ◆ 6月6日 執行部とともに正・副議長が四国地方整備局に陳情
- ◆ 6月12日 第7回むろとの日記念イベントに副議長出席
- ◆ 6月14日 議会運営委員会開会
- ◆ 6月15日 第66回社会を明るくする運動推進委員会に議長出席

定例会の傍聴にお忙しくて来られない市民の皆様に

行政の動きがご理解頂けるように編集委員一同、「簡明で判り易い紙面に!」の思いを込めて議会だよりを編集いたしました。

市民が安心して暮らせる郷土を目指し議員一同、より一層の努力をしてまいりますので、今後共ご指導ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

〈編集委員一同〉

議会の傍聴に おいでください。

次の議会定例会は
9月中旬です。

議会事務局
☎22-5140

